



マルキ通信

2004.5 忘れた頃の雪山便り!



ありがたい
会長のおことば!

会長 川畠徹也

関西Kサークルの歴史

もうほとんどの部員もご存知じないと思いますので、皆さんに歴史ある関西Kサークルスキークラブの生い立ちから現状までをご紹介します。

1957年(46年前)ころ、白馬八方尾根の山麓(ジャンプ台付近)の名木山にはまだほんの短い一基のリフトがあるだけで、麓の民宿もかやぶき農家の時代、スキーの魅力にすっかりはまった数名の若者が集まり関西Kサークルが誕生したと聞いています。俗称「マルキ「キ」は 'Knight' (騎士)の'K'を、「□」は 'circle' (円)をもじって関西の騎士たちが集うスキーサークル、つまり「関西 K サークルスキークラブ」とし、自分たちは最先端のスキーに熱中している騎士の集まりと自負してこの様になったと聞いております。

初代会長は、提唱者の中心である現クラブ顧問、赤井養光先生(元関大文学部教授)がなられクラブ名も先生が命名されたそうで、クラブ登録は会長の奈良県に成りました。赤井先生は八方の黒菱関大山小屋に、毎シーズン常駐され、毎日早朝からストーブのそばでトレーニングをなさり、仁王様を小さくしたような上半身の巨体をたわしでこするのが日課で、又一日のリフト終了後皆が集まりゲレシュブ(ジャンプ)の練習をされるのもこの頃の日課で「どや、飛んだやろ」と毎回言われてました。こんなに執念を燃やされた訳はその後の話によると検定で、ゲレシュブ1種目を落とされ(単位制で翌年OKになれば合格)であったとの事、皆は互いに競い合い巧くなりましたが先生だけは・・・苦手のご様子でした。

二代目会長、島田三千男先生(故関大教授)は連盟役員として未だこの頃発展途上の連盟の為に大いに尽力されました。先生は温厚な紳士で新雪が上手く上級班を持つと必ず新雪に連れて行かれ、殆ど毎回全員がくたくたにされ洗礼を受けたものでした。

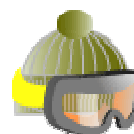
現在の会長(川畠会長です:編集者注)は三代目で入部のきっかけは、一人で練習に出かけた八方尾根、黒菱の関大山小屋で宿泊の人も無く、随分退屈されていたお二人の前に現れた私に「川畠君行こか」とお声がかかり未熟の私が近づくような斜度ではなく、その上新雪で転んでは雪まみれになり起きては頭から突っ込み、上を見上げているお二人の前によく着くと

休む間も無く、次の下へ、首筋に入った雪、耳に入った雪、払い落とす暇も無く兎平まで、まさに体力と気力の限界への挑戦でした。その夜先生は私に言った、「川畠君、きみ根性があるクラブに入らないか」両耳とも凍傷で腫れた私に気を使って頂いたのか？・・・その後、意を受けて入部させて頂きました。この時から K サークルとのお付き合いが始まって 34 年にもなります。次の機会に関西Kサークルの歩みと現状をご報告させていただきます

お正月スキーツアー
のご報告

日 程 平成15年12月30日～16年1月4日
スキー場 野沢温泉スキー場
参加者 34名

お正月スキーツアーの
感想あれこれ



お題:『楽しくて 厳しかったお正月』
大西 優子さん スキー班 講師:阪田先生

初参加させてもらった大西優子です。
金田さん(奥様)と共通の友人からこのツアーのことを聞き参加させていただいたのですが、現地まで 1 人ということもあり最初は不安に思っていました。けれども八木さんをはじめ皆さんによくして頂いて道中も楽しく過ごすことができ、とても感謝しています。今まで講習をきっちり受けるということがなかったのととても勉強になりました。又、熱心で上手な皆さんの影響を受けて、私ももっと上手く滑れるようになりたいと思うようになりました。

お題:『華麗な?パフォーマンスに挑戦!』
遠藤 祥子さん スノボ班 講師:宮木先生

今回のツアーの中で印象に残っていることのひとつは、最終日のフリータイムにゲレンデパフォーマンスの練習ができたことです。3~4人でグループになって三角形をつくって滑ったり、前の人にぴったりくっついてトレインをしたりしました。他の人に合わせなければならない難しさとプレッシャーで、私はイマイチ同調した滑りができませんでしたがとても楽しかったです。最後になりましたが、今回のツアーでお世話になった方々、本当にありがとうございました!

お題:『味噌とおでんとスキーと私』 越坂 京子さん スキー特別班 講師:川畠(秀司)先生

おでんと言えば、味噌。豚カツと言えば、味噌。うどんと言えば、味噌煮込み。つてな具合に私たち名古屋人にとって味噌は欠かせません。名古屋以外のコンビニでおでんを買った時に味噌が付いてなくて、びっくりしたことがあります。味噌がないおでんなんて、お刺身をお醤油なしで食べるようなもの…。ありえな~い。私にとってスキーとは、まさしくおでんに味噌!!スキーをしない冬なんて、たこの入ってないたこ焼き...? お正月は楽しかったです。又おじゃまさせていただきます。みなさん、ぜひ名古屋にお立ち寄りの際は味噌おでん、味噌カツにトライしてみてください



週末親睦スキーのご報告

お題:『今年も行ったよ、週末親睦スキー‘04』 スキー 保田 雅史指導員

今年も2月14(土)、15(日)と兵庫県のみかたスノーパークに行ってまいりました。

今年からは、スノーボードの2～5級の検定も行うという新趣向。 ああ、それなのにそれなのに総勢なんと20人と少し寂しく、その内スキーヤー3人とスキー屋にとっては更に寂しい親睦スキーでした。 その代わりスノーボードは元気元気、老若男女入り乱れ(滑走ラインですよ)滑ること滑ること。 その元気を底上げた源は鳥取大の学生さんをはじめとする外部参加の検定組。 鎖をつけたニイちゃんとかクリクリ回る人もいていつもの関Kとは様子がチャウネ、若い若い。 もう今年の親睦スキーは、ボード屋さんの横乗り軍団に横取りされてしまいました。 スキーヤー諸君、来年はみかたスノーパークへGO!

さて、夜のお泊りは・・・といいますと美方高原自然の家。 と、もうしましても鉄筋三階建の大きな綺麗な建物で、公共施設ですので少しお堅い所もございますが、夕食は鍋にビールにと盛り上がっておりました。 更に部屋では、おじ様方のスノボ談義とかが盛り上がっていたようですが、私は自称中途半端なおやじなので先に眠ってしまいました。

一夜明けて、集まった受験生は2級のみで14人。 検定独特の緊張感の中、森田姫、清水嬢の準指受験組の前走に各種目が行われました。 外部参加組のレベルの高いこと高いこと。

逆を返せば今まで検定という物に接していなかったのかなと思い、関Kがみかたまで来て検定を行った意義を感じました。 結果はと言いますと外部組がほとんど合格、関Kでは森本のミキ様！がみごと合格しました。 また前走森田姫の小回りがすごくてドヨメキが起っていました。

検定もフリー滑走も無事終わり現地みかたスノーパークでの行事は、遠くは東京の松川さん、近くは外部参加のみかたスノーパーク従業員さんを含め総参加者29人でひとまずお昼で解散。 あとは、残って滑る人、家路へと向かう人あり、また本隊は日本海まで足を延ばし海の幸に舌づつみ、七釜温泉につかつての恒例ミニ観光ルートを巡り帰りました。

来年は2月の5日(土)6日(日)で行います。 お誘いあわせの上ご参加下さいませ。 文中に老若男女の老という不適切な表現がございましたので、もしも該当されるかたが、おられましたら謹んで御詫び申し上げます。

サヨナラスキーツアー
のご報告

日 程 平成16年3月12日～16年3月14日
スキー場 野沢温泉スキー場
参加者 27名

サヨナラスキーツアーの
感想あれこれ



お題:『先日はどうもありがとうございました。』

安井 亨さん スノボ班 講師:三宅先生

宮木先生と職場が同じということで今回の場に呼んでいただき、初めて参加させてもらいました。

スノボは今まで遊びで年に数回すべっていただけなので、とてもへたくそで恥ずかしかったんですが、みなさんとても親切でまたざっくばらんな感じで楽しい時間を過ごさせてもらいました。今回2級を受けましたが、やはり落ちてしまいました。しかし、練習の仕方や技術面などを教えていただき、得るものは大きかったです。ぜひパワーアップしてまた挑戦したいと思います。

ほんとうにありがとうございました。

お題:『初めて参加させて頂きました岩本です☆』

岩本 知子 さん スノボ班 講師:三宅先生

初めての参加にも関わらず皆さんにはフレンドリーに接していただいてほんと嬉しかったし楽しかったです♪

でも、ボードであんなに悩みながら滑ったのは初体験でした(^_^;)検定は緊張まくりでした～(笑)

K-サークルの皆さんが真剣に向上心を持ってボード&スキーに励んでおられる姿にとっても感心させられ、また私自身、大人になってからも(?)部活動に参加してるみたいな感覚になれた事がすごく新鮮でした(^-^)

今後も頑張って練習に励みます！機会があればぜひ参加させてくださいね(0^-^b

お題:『へっぽこボーダー3級合格への道…』 河村 さと子さん スノボ班 講師:川島会長

お久しぶりです、河村です。私が初めて参加したのは、去年の長野お正月ツアーでした。その時はレギュラースタンスだった私が、今年のお正月、真野先生の洗脳(?)にあい、グーフィーへとかわり、指導員の皆様の熱血指導のおかげで、なんとかさよならツアーでは3級に合格することが出来ました。本当に嬉しかったです!!!合格発表の時は、ちょっと恥ずかしかったので、心の中でガッツポーズしていました。お正月には宮木先生、真野先生に、さよならでは会長につきっきりでご指導いただき、本当に感謝しています。お正月にグーフィーで歩くことから始めて、3級なんて考えられないへっぽこぶりでしたが、みなさんに「がんばってるね」「うまくなったやん」とたくさん声をかけて頂いて、「今年中に3級合格してやる!」とがんばることが出来ました。みなさん、ありがとうございました。

今シーズンは、私にとってとっても内容の濃いシーズンとなりました。

来シーズンはもちろん2級を目指してがんばります。みなさん、こんな私ですが、またまたよろしくお願いたします。

お題:『上司の勧めで参加しました』 久世 通由さん スキー班 講師:八木先生

去年ふとしたことから(上司の)阪田さんの勧めで参加しました。

が、関西 K サークルの雰囲気楽しく、早くも毎年参加しようと決めて、今年もサヨナラスキー参加させていただきました。残念ながら二年連続で一級のゴールドバッジは逃しましたが、今回は自分の悪い所がわかったことが最大の収穫だったと思います。K サークルの先生方にはとても親身に教えていただき、わからないことを先生にとことん訊け、さらに講習の後も教えてもらい本当にありがとうございました(訊きすぎてうるさがられていたかも!?)。不合格だったにもかかわらず、私が一番好きなのは、実は合格発表時なんです。みんなが集まった中で祝福される合格者はうらやましいかぎり! でも三日間いっしょに練習し、練習中からお互い良いところ悪いところ注意しあってきただけに、合格した人がいると他人事とは思えずうれしくなってしまうのが K サークルの雰囲気の特長ですね。スキーは合格者無しでしたがスノボはたくさんいましたね。みなさんおめでとうございます。来年はみっちり練習して再参加再挑戦します。

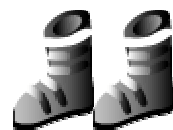
みなさんまた来年野沢の街でお会いしましょう。

2004年度 合格者一覧

2004年度には次の方たちが合格、入賞されています。**おめでとうございます!**

- ・スノーボード 指導員 三宅 健次
- ・スキー テクニカルプライズ 八木 義之
- ・スノーボード 準指導員 森田 姫登美

- ・ スノーボード 滋賀県技術選手権(ハードブーツの部) 優勝 三宅 健次
三位 永井 健次
(女子の部) 二位 森田 姫登美



お正月スキー

- ・スキー 3級:稲永 久美、折井 聡
- ・スノーボード 1級:荻野 暁希、3級:飯塚 崇憲、遠藤 祥子

週末親睦スキー

- ・スノーボード 2級:南波 竜睦、中村 真一郎、吉田 英優、寺嶋 聡美、田崎 伸博、今倉 善道
森本 幹子、川戸 喜道、田中 秀樹

サヨナラスキー

- ・スノーボード 2級:古川 寛子、岩本 知子、3級:川村 さと子、
4級:徳地 俊彦、徳地 利佳、徳地 麻起

『～まだまだ仮免練習中～』 スノーボード 三宅指導員

思い起こせば4年前の K サークル。スノーボードでの参加2回目で教える側にまわるようにとの指令を会長から頂き、初めて人様に教える事になった。これが自分の技術向上の一番の要因になったように思う。たいした技術は無かったが、下手な滑りをする訳にもいかず人知れずクヨクヨ。丁度そのころ仕事の関係で北国に移り住んだのはある意味ラッキーであり毎週ゲレンデに通うようになった。

運動の理解とその実践、そして反復。“乗りモンのスポーツは誰でもうまくなる”とか“ヒマとゼニ”とか言われるがあれはホンマですね。運転免許のとりたての人とベテランドライバーの違いは経験の一言に尽きるのと同じで毎シーズン自分が上手くなっていくのが体感できるようになった。

という訳で、K サークルでの色々な人達との出会いが元となりこのたび指導員資格の取得に至った。

指導員の検定会に先立って北志賀よませスキー場で行われた滋賀県のスノーボードライディングコンテストでは優勝までしてしまうオマケ付き。しかしこれは決して自慢ではなく、実際のところは数人の実力ある人が気合の空回りで自爆していく中、無難に滑ったボクが残っただけである。しかし周りの方々の喜んでくださりようにすっかり気分は良くなっていた。そして臨んだ全日本の技術選。ひよっとしたらいけるんちゃうの？という甘い考えを若干持っていたが、それは前日のコース下見で吹っ飛んだ。“こんなとこハイスピードで滑ったら死んでまうワ・・・” “こけないように”という超ネガティブな考えで本番スタート。

周りのレベルも滋賀県の草大会とは訳が違う。案の定結果は下から数えた方が早い順位に。という訳できっちりオチまでつけて今シーズン終了。

ベッタにならなくて良かったと思うと共に日本のトップレベルの滑りを見る事ができて本当に勉強になった。そしてまだまだ自分は“仮免練習中”という事がよくわかった。

でも来年はもっとうまくなる(はず)！到底追いつけないレベルという訳でもない(たぶん)！

それでは皆さんまた来シーズン。今年より少しだけイケてる滑りになってお会いしたいと思います。

☆ 今年、三宅指導員は滋賀県スノーボードライディングコンテストで見事『優勝』されました！！
おめでとうございます！！☆

～編集後記～

- ・ 牧江さん コメント欄

- ・ 植野さん コメント欄

- ・ 今年度からマルキ通信の編集担当になった金田です。今までとちょっと紙面を変更してみました。こんなの見にくい！とかいろいろご意見があると思いますので、また感想を教えてください。

また来シーズンお会いしましょう！